

太平洋の波定

さる

今日

米國銀行の奇怪なる企圖曝露

▼ 日 本 近 信 ▲

我都市の防空上重要な建築物を撮影

…

紐育ナショナル・シチイ銀行は日本及滿洲にある同行支店に命じて、數日來我日本の大都市に於ける重要地點及建築物を撮影せしめつゝあることを探知した

憲兵隊は、俄かに活動を開始し

その真相の調査を行ひつゝあつたが、右銀行によつて撮影せられたものは防空上重要なもののみであることが判明した

銀行は去る六月二十八日、東京、横濱、大阪、神戸、大連、奉天、哈爾賓に於ける同行支店に指令を發し、各都市重要地區並に建築物の寫真の送附方を命じたもので、八月下旬までに撮影せられたものは大阪にては日銀大阪支店以下二十四ヶ所、神戸にては川崎造船所本社工場はじめ三十ヶ所に及び、大阪のも現像したまゝでまだ焼付けでなかつたが、神戸のは既に焼付を終つてゐた、憲兵の取調べにて同様に同行支店では、全く商業上の参考資料として必要を認めだほか他意なしと云つてゐるが憲兵の取調べを受けた支店外人社員の粗當狼狽し場首協議を重ねる事實もある爲め憲兵隊では未を荒木陸相に報告した、その事件に關し秦憲兵司令官は

紐育本店よりの指令は表面全

も、重要地點を要求し、高級

社員の外重要な人々に諒解せしむる爲め……云々と記入し各支店に對し減る企圖を暗

示したものと謂ふを得べく、

寫眞の内容亦都市防空上重要な建築物である……云々

あるによりても明なる如く、

米國は商業上の参考資料蒐集の名下に、或る種の計畫を進めつゝあることが明白となり、時節柄

すこぶる重大視せられてゐる

者であるが、滿洲國が今後經濟的發展

すればならぬが、各國とも漸次新國家承認の趨勢にあるのだから心配はあるま

い、投資は工業投資と農業投資の二

は農業投資が有望である、鐵道に對する投資もよいと思ふが、滿洲當局が

許可すべき、いづれにしても滿洲に於ては農業投資が有望である、鐵道に對する投資もよいと思ふが、滿洲當局が

唯同様の確実性に就いては考慮しなければならないが、紐育銀行團はその最後

五日奉天に着し次の如く語つた

對滿投資は自分等の望むところである

春團を派遣した、一行は先月十日

日本が世界の——殊に米國の意

志如何を顧みず、獨自の見解に従つて滿洲國を承認したので、

日本が世界の——殊に米國の意

志如何を顧みず、獨自の見解に従つて滿洲國を承認したので、

日本が世界の——殊に米國の意

志如何を顧みず、獨自の見解に従つて滿洲國を承認したので、

日本が世界の——殊に米國の意

志如何を顧みず、獨自の見解に従つて滿洲國を承認したので、

日本が世界の——殊に米國の意

資に關する萬般の準備を急いで

ゐるが、紐育銀行團はその最後

的見極めをなすため滿蒙經濟視

察團を派遣した、一行は先月十

五日奉天に着し次の如く語つた

對滿投資は自分等の望むところである

唯同様の確実性に就いては考慮しなければならないが、各國とも漸次新國家承認の趨勢にあるのだから心配はあるま

い、投資は工業投資と農業投資の二

は農業投資が有望である、鐵道に對する投資もよいと思ふが、滿洲當局が

許可すべき、いづれにしても滿洲に於ては農業投資が有望である、鐵道に對する投資もよいと思ふが、滿洲當局が

唯同様の確実性に就いては考慮しなければならないが、各國とも漸次新國家承認の趨勢にあるのだから心配はあるま

い、投資は工業投資と農業投資の二

は農業投資が有望である、鐵道に對する投資もよいと思ふが、滿洲當局が

米國へ特派使節を打ち消すために

▼ 日米戦の風説を

▼ 特派使節を

▼ 打ち消すために

▼ 常議會に提出の豫定であると

▼ 征より早大歸京と共に問題は具體化し、遂に去る九月七日の理

▼ 双方無條件にて握手することに

▼ 再びリーグ戦に参加することになつたとは目出度い

▼ 常議會に提出の豫定であると

▼ 征より早大歸京と共に問題は具

▼ 挙及し、評議員の臨時總會に於て、

▼ 両國に對して直接國務

▼ 人物を米國に派遣して

